

全国栄養クリニック連絡会議

〔目 的〕

現在、全国の管理栄養士養成課程のある大学の中で、5つの施設が栄養クリニックを立ち上げ活動している。女子栄養大学栄養クリニックから、各大学での施設紹介や情報交換を行い、更なる栄養クリニックの発展に繋げるための連絡会議が企画され参加した。初めての会議は、広島国際会議場で開催された日本栄養改善学会を利用して、会場近くのホテルで開催された。

〔実施内容〕

開催日時：平成23年9月9日（金） 14：00～16：00

場所：リーガロイヤルホテル広島 12階カーネーション

開会の挨拶：女子栄養大学 学長 香川芳子

女子栄養大学 栄養クリニック所長 田中 明

出席者の自己紹介

各施設からの施設紹介・質疑応答：各20分

座談会：今後の連絡会議の在り方について

〔各施設からの参加者リスト〕

女子栄養大学 学長：香川芳子、クリニック長（研究室教授）：田中 明、クリニック主任（クリニック教授）：蒲池桂子、管理栄養士：八田真奈・辻谷真理子

武庫川女子大学 クリニック研究室室長（学科准教授）：鈴木一永、クリニック長（教育部教授）：鈴木秋子、非常勤講師（京都府立医科大学助教）：尾崎悦子

中村学園大学 クリニック院長（大学院栄養学研究科長）：中野修治、管理栄養士：上野宏美

天使大学 代表者（学科教授）：森谷 潔、栄養指導グループ責任者（学科准教授）：鈴木純子

京都女子大学 クリニック長（学科教授）：田中 清、クリニック指導教員（学科教授）：中山玲子・宮崎由子、クリニック指導員（元学科教授）：木戸詔子、クリニックスタッフ（管理栄養士）：姜 貴順

〔各施設からの報告〕

下記に示す順に施設紹介があった。その要約を示す。

- ・京都女子大学：設立の背景、設立に向けての準備、施設開設の目的、構成スタッフ、年間事業計画（子育てから高齢者までの様々なイベント）と利用実態、特に、一般市民を対象とする健康増進や生活習慣病の予防を目指した料理教室、卒業生対象の生涯学習、管理栄養士な

どを対象とする研究会、大学祭や学外のイベントなどでの身体計測と栄養相談、出張講演、附属小学校のランチ提供と食育、児童学科とのコラボレーションによる子育て支援などの活動報告や学生の参加実態とその成果などについて。

- 武庫川女子大学：5回シリーズで行っている「いきいき栄養学講座」の紹介。身体計測、講義、昼食、参加者からのスピーチ、まとめなどの内容で月1回昼食会を含む4時間の講座を開催している。また、学生対象に「ジャストウエストのための食事学の講座」を半期で15回開催しているなどの実態。
- 中村学園大学：青年期の栄養状態が、その後の健康にどのような影響を与えるかという長期の研究に取り組んでおり、在学生自身による身体計測と血液検査から、卒業後の定期的な追跡調査を行っている。また一般市民を対象とする肥満治療、生活習慣病予防、個人の栄養指導や学生の病院実習前の模擬患者実習、教員のFD研究の場などに活用しているなどの実態。
- 天使大学：開設趣旨、2006年からの経過、毎年30～40名の定員で年8回の健康教室を開催し、5年間で133名の修了者（73%）を出していること、対象者の食物摂取状況、メタボに関する指標となる生化学検査の解析、行動変容と運動、改善効果などの研究を実施し、大学院生の教育の場として活用などの実態。
- 女子栄養大学：構成スタッフ、6ヶ月の「ヘルシーダイエットコース」の内容（メディカルチェック、問診、エクササイズ、ダイエット食と料理講習、講義、個別栄養相談、グループ討議、終了式、）と終了後のフォローアップと研究成果、遺伝子検査への取り組み、長期にわたる肥満抑制への貢献実績などについて

以上の報告に対し、施設間での質疑応答があり、有意義な情報交換ができた。当面、女子栄養大学が事務局となり、この連絡会議を継続させることを確認した。次年度からの連絡会議には、他の管理栄養士養成課程の大学にも呼びかけ、栄養クリニックの開設を目指す大学には参加をしていただき、各大学での栄養クリニックの活動を広く公表していくこととなった。次回は名古屋で開催される日本栄養改善学会の開催期間中（平成24年9月12日～14日）に開催することとした。

（木戸詔子）

